

《環境経済部 令和7年度予算見積方針》

部内マネジメント責任者

部長 田中 三男

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

◆持続可能な社会を築くため、琵琶湖をはじめとした良好な自然環境の保全や脱炭素社会への転換、資源循環社会の構築等を進め、環境に配慮した快適で住みよいまちづくりを目指します。

【重点事項】

- ◆効率的な営農につながる基盤づくりや担い手への農地の集積・集約化を図るため、優良農地の保全と基盤整備を進めます。
- ◆道の駅草津のリノベーションを推進することにより、道の駅草津の機能強化や魅力アップを図り、地域の活性化や農業振興を進めます。
- ◆草津商工会議所や一般社団法人草津市観光物産協会に対する支援を行うほか、工場等設置助成金制度等を活用した企業集積を推進することで、地域経済の活性化を図ります。
- ◆工業系用途の未利用地が不足しており、新たな工場や研究所等の立地機会を損失する状況が続いていることから、企業立地の方向性を整理するとともに、民間事業者の提案募集に向けた準備を行います。
- ◆今ある地域資源を保全・活用し、環境の側面だけでなく、環境・経済・社会の統合的な向上を図りながら、自然環境の保全や公害対策等の施策を多様な主体と協働で推進します。
- ◆ゼロカーボンシティくさつ実現のため、改定版草津市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づく市域からのCO2排出削減に向けた支援事業、また、草津市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)で定めた施設の二酸化炭素排出量削減に向け、取組を展開していきます。
- ◆ごみの発生抑制と再使用を進め、ごみの分別と資源化を徹底します。

【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

- ◆草津ブランド認証農産物を中心とした草津市産農産物(ベジкса)の振興や、たんぼのこ体験事業やはたけのこ体験事業などによる農との触れ合いによって、健幸都市づくりを進めます。
- ◆第3次草津市環境基本計画において、環境保全の意識向上および地域資源の維持管理や継承の行動につなげるとともに、だれもが生きがいをもち、健やかで幸せに暮らせる「健幸都市くさつ」を推進します。

【見 積】令和7年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和7年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
農林水産課	345,835	160,397	◆農地の基盤整備を進め、生産性の向上と効率化を図ります。また、第2次草津市農業振興計画の各種施策の推進に努めるとともに、道の駅草津リノベーションに向けた取り組みを進めることによって、さらなる農業振興を図ります。【農林水産課】 ◆フェリ工南草津(5階・6階)の空調等更新工事(第2期)を行います。【商工観光労政課】 ◆草津商工会議所や一般社団法人草津市観光物産協会の事業に対する支援を行います。【商工観光労政課】 ◆引き続き、草津市産業用地創出可能性調査業務を実施し、新たな産業用地の創出と企業立地に繋がります。【商工観光労政課】 ◆草津商工会議所と共同で、草津市ビジネスサポートセンター事業を実施します。【商工観光労政課】 ◆自然環境保全地区の危険木除去費補助金を交付します。【環境政策課】 ◆ゼロカーボンシティくさつ実現のため、改定版草津市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づく新たな支援事業、また、草津市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき再生可能エネルギー利活用の取組等を展開していきます。【温暖化対策室】 ◆旧クリーンセンター解体工事を行います。【資源循環推進課】 ◆ごみ出し支援事業(直接支援型)を行います。【資源循環推進課】
商工観光労政課	438,570	240,830	
環境政策課	55,832	49,064	
温暖化対策室	62,916	62,916	
資源循環推進課	2,075,281	945,744	
合 計	2,978,434	1,458,951	

【前年度】令和6年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
農林水産課	296,460	139,931	
商工観光労政課	256,000	214,847	
環境政策課	48,596	17,854	
温暖化対策室	15,626	8,626	
資源循環推進課	1,541,387	895,014	
合 計	2,158,069	1,276,272	

【増 減】(【見 積】－【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
農林水産課	49,375	20,466	農林水産課:道の駅草津リノベーション推進事業による増 商工観光労政課:(第2期)健康増進施設他空調設備等更新工事による増 環境政策課:特定外来生物等防除業務、自然環境保全地区危険木除去費等補助金による増 温暖化対策室:公共施設太陽光発電設備設置推進事業による増、第5次草津市地球冷やしたいプロジェクト推進支援事業による増 資源循環推進課:旧クリーンセンター解体工事の増、南草津駅東口西口公衆便所更新工事の減、ごみ出し支援事業(直接支援型)の増
商工観光労政課	182,570	25,983	
環境政策課	7,236	31,210	
温暖化対策室	47,290	54,290	
資源循環推進課	533,894	50,730	
合 計	820,365	182,679	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源	事業概要
道の駅草津リノベーション事業	68,494	35,694	道の駅草津活性化のため、道の駅草津のリノベーション事業を行います。
草津市企業立地推進支援業務	948	948	引き続き、草津市産業用地創出可能性調査業務を実施するとともに、新たな産業用地の創出と企業立地に向けた準備を行います。
草津宿場まつり開催事業補助金	876	876	時代行列に毛槍奴を組み込み、時代行列をより華やかに実施します。
自然環境保全地区危険木除去費等補助金	8,359	8,359	自然環境保全地区内における倒木の危険性がある木の調査を行い、除去等に要する経費に対し、補助金を交付します。
公共施設太陽光発電設備設置推進事業	23,122	23,122	公共施設に太陽光発電の設置を推進するための事業を実施します。
第5次草津市地球冷やしたいプロジェクト推進支援事業	36,474	36,474	草津市地球温暖化対策実行計画改定に伴い、市民、事業者に向けた支援事業を実施します。
旧クリーンセンター解体工事	546,108	708	平成30年3月に使用廃止した旧クリーンセンターについて、解体と跡地整備の工事を行います。
ごみ出し支援事業(直接支援型)	19,632	18,625	将来的な高齢化率の上昇等に伴い、高齢者等で集積所までごみを運ぶことが困難な方への支援のため、ごみ出し支援事業(直接支援型)を行います。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
農林水産課	63,728	63,728	0			0	◆企業立地に向けた取組を着実に推進するための経費の枠外要求としたいものを枠内に計上しているため(948千円) ◆草津宿場まつり開催事業補助金の枠外要求としたいものを枠内に計上しているため(876千円) ◆自然環境保全地区危険木除去費等補助金の枠外要求としたいものを枠内に計上しているため。(8,359千円) ◆公共施設太陽光発電設備設置推進事業の枠外要求としたいものを枠内に計上しているため。(23,122千円) ◆第5次草津市地球冷やしたいプロジェクト推進支援事業の枠外要求としたいものを枠内に計上しているため(36,474千円) ◆ごみ出し支援事業(直接支援型)の枠外要求としたいものを枠内に計上しているため(18,625千円)
商工観光労政課	69,512	71,336	▲ 1,824			0	
環境政策課	17,273	25,632	▲ 8,359			0	
温暖化対策室	3,320	62,916	▲ 59,596			0	
資源循環推進課	48,378	62,879	▲ 14,501			0	
			0			0	
			0			0	
合 計	202,211	286,491	▲ 84,280	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について